



# Yonago East Weekly

●創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel (0859) 32-5531  
 ●例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/米子全日空ホテル 米子市久米町53-2 Tel (0859) 36-1111  
 ●会長/岩崎 浩 ●幹事/上森英史 ●会報/多林美智子

会員数 102名 (正会員 101名 名誉会員 1名)

## ビジター

佃 政幸君(東京町田・中RC)

## メーカー

池口君、木美君、中村君、野坂(美)君、佐田山君、梅田君(12/15米子中央RC)足立(耕)君、赤山君、荒川(圭)君、荒川(雄)君、池口君、楠君、西村(正)君、小椋(理)君、岡君、佐田山君、種田君、戸田君、内田君、山上君(12/16米子RC)楠君(12/20境港RC)松村君(12/20鳥取北RC)

## 今週のお祝い

**夫人誕生祝:** 3日 種田 進君 6日 荒川圭三君  
 16日 木田洋一君 22日 陶山正明君 23日 江原保君 30日 杉本真吾君

**結婚記念日祝:** 2日 野津一成君 井上雄介君  
 5日 宮地洋樹君 18日 面谷博紀君 内田良一君  
 20日 塩谷眞司君 22日 陶山正明君 24日 長谷川 渉君 井上弘達君

**スマイルBOX** 48,000円 (712,000円)

夫人誕生祝:杉本君、陶山君 結婚記念日祝:荒川(雄)君、長谷川(渉)君、井上(雄)君、片岡君、宮地君、西村(正)君、面谷君、塩谷君、陶山君、内田君、漆原君 本人誕生祝:片岡君、松浦君、塩谷君、吉岡君 創立記念日祝:楠君 永年にわたって米子市の公平委員会委員長を務めているということで、総務大臣表彰を受けました。:西村(正)君 先週の土曜日沖縄にて日本歯科医師会会長表彰を頂きました。:小田君

## 会長挨拶



鎌倉の宇賀福神社、別名洗弁財天で清めた五円玉があります。

巳年に銭を洗うと良いということで、2001年巳年に五円玉を500枚洗ってきました。ここにある五円玉は昭和24

年のものです。戦時中の武器弾薬の残りで作られた貴重なもので、重さは3.75グラム、1匁と同じ重さです。算用数字が使ってありません。まさに日本古来のお金を意識したものです。平和を願い作られた価値ある五円玉です。表面には稲穂、水、歯車はそれぞれ農業、水産業、工業を表す絵が描かれ、裏には林業を表す双葉が描かれています。

また、穴をあけるといのは、見通しがいいと言われています。

来年は、米子東ロータリークラブ50周年の年です。見通しがいい50周年となることを願います。

## 幹事報告

- 12/11次期クラブR財団委員長研修会・地区補助金管理セミナー出席(岡山コンベンションセンター)お礼状(ガバナーエレクト事務所より)  
井上(賢)次期G補佐・永見会長エレクト・植田次期幹事・木山次期R財団委員長出席
- 12/11 R財団100周年記念ポリオプラス募金34,836円をポリオプラス基金へ寄付
- 12/11国際協議会出席壮行会(ANAクラウンプラザホテル岡山)のお礼状(ガバナーエレクト事務所より)
- R財団寄付のお願い 下期会費計上希望者募ります
- 米山記念奨学会寄付のお願い //
- ガバナー事務所年末年始休暇 12/29~1/4
- R財団寄付表彰 面谷博紀会員 PHF2回
- 西村(正)会員 11/29小樽RCメーカーバナー交換
- 例会変更のお知らせ  
米子中央RC 12/15(木)夜間例会 ビジター受付あり  
米子中央・鳥取RC 12/22(木)休会 // なし  
米子RC 12/23(金)休会(祝日) // なし  
境港RC 12/27(火)休会 // なし

当クラブ 12/28・1/4 休会(定款第6条)



Rotary Serving Humanity

## <プログラム>

### 「私の職業」

谷野 利宏会員 (株式会社ミヨシ産業)



私が代表を務める「株式会社ミヨシ産業」は、1967年(昭和42年)いまからちょうど50年前に、両三柳の卸団地に包装紙や紙袋などの紙製品を扱っていた「三好紙店」の子会社として、アルミサッシの部材を販売する会社としてスタートしました。ちなみに、ミヨシ産業というくらいなので三好さんが創業者であり、私とは縁もゆかりもなく将来自分がミヨシ産業に入社することなど想像もしておりませんでした。

その後、建築資材・住宅設備などを扱い、木材プレカット・瓦工事・太陽光発電工事など仕事の幅を広げていきました。エリアも松江・鳥取・新見・広島と県外へも進出いたしました。

2000年がミヨシ産業にとって大きなターニングポイントとなりました。親会社の三好紙店の倒産です。多額の不良債権・多額の借入・社員の大量退社と多くの課題を抱え新経営陣で再スタートを切りました。

翌々年、たまたま働いていた会社を辞めることになった私は、そんな経営難に陥っている事を知らずにミヨシ産業に入社することとなりました。

親会社倒産から10年目の2009年、経営立て直しの為の10年計画を達成し、積極経営をスタートさせました。このころから、私が新規事業立ち上げを担当するようになり「伯耆町メガソーラー発電所」「住宅相談窓口じゅうmado」「吹付発砲断熱材工事」「バーチャルリアリティ展示場」「米子メガソーラー発電所」等を担当いたしました。

近年は、住宅を建築される建築会社やエンドユーザーさんのお役にたてる事業を展開し、地域の住宅産業の発展に貢献できるよう努力いたしております。

### 「胃がん検診のすすめ」

野坂 美仁 会員



日本での年間死亡者数は130万人。癌で亡くなる方は36.8万人。そのうち胃がんで亡くなる方は4.8万人(男性3.2万人、女性1.6万人)です。

一方、年間胃がん発症(罹患)数は13万2千人(男性9.1万人、女性4.1万人)です。胃がんになっても皆が胃がんで亡くなる訳ではありません。早期に胃がんを見つけるために胃がん検診を受けていただきたいと思っています。

米子市の胃がん検診が検診車のみの頃は年間2000~3000人の受診者でした。平成4年から医療機関で受診が可能になりました。すると胃がん検診受診者が一気に6000~7000人に増加したのです。とは言っても胃がん検診対象者の18%の受診率でした。

平成12年から全国に先駆けて医療機関で胃内視鏡検診に取り組んだところ、受診者が増え続け、昨年は12,500人が胃カメラ検診を受けられました。これでも受診率30%弱です。国の目標は50%です。(私の個人的目標は100%)

全体的に胃がんの内視鏡検査ができるのは鳥取県のみです。先駆けは米子市。よって鳥取県民は恵まれた環境にあるということです。米子のデータでは胃内視鏡検診を受けた人の群と受けてない人の群の比較では「死亡率減少効果」は50%にも上っています。住民の検診受診率が100%になれば胃がんで亡くなる人はゼロ(死亡率減少効果100%)になります。まずは米子市から胃がん死亡ゼロを目指しましょう。

### 「私の宝物」

桶村清子 会員



#### 「人生の岐路に道しるべとなってくれた愛読書」

この物語の主人公である「星一」の青年期をその息子である星新一が描いた小説。

実在した彼の生き方が私の人生観を変えました。

何かあるたびに読み返し、至らない自分を震え立たせるそんな1冊です。

20年前、絶版していたこの本に出会いました。

今は、復刻版が出ていますので機会がある際にお読みいただければ幸いです。